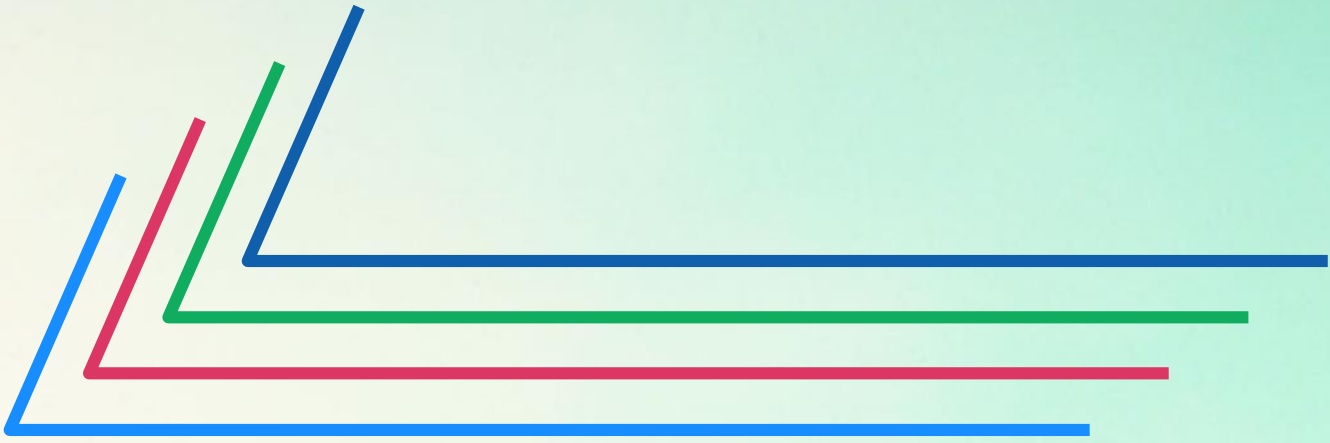




環境報告書

2019年度

環境理念

山村フォトニクスは、地球環境への影響に配慮した生産活動を通して豊かな自然の恵みを永遠に享受できる社会と環境の実現に貢献します。

環境方針

1. 環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムの適切性、妥当性、かつ有効性を維持し、継続的改善を推進します。
2. 環境関連の法規制およびその他利害関係者との合意事項を順守します。
3. 環境目標を定め、環境保全活動の継続的な改善を図ります。
4. 光通信・電子部品用硝子加工を始めとする全ての事業活動を通じ、省資源・省エネルギー・廃棄物の減量・再資源化に取り組みます。
5. 環境配慮型製品の提供及び製品含有化学物質の適正な管理を推進します。
6. 環境汚染の予防に努め、生物多様性及び生態系の保護に取り組みます。
7. 当社に従事する全ての人々が本方針に沿った行動を行うように教育・訓練を実施します。

温暖化の進行による気象変動、生態系への影響、化学物質による環境汚染、乱開発による森林破壊等、私たちの住む地球は様々な環境問題に直面しています。この状況を踏まえ当社は循環型社会の実現に向けた活動に取り組んでおります。

当社は創業以来硝子材料、硝子と金属の融着技術を基盤として、エレクトロニクス分野、フォトンクス分野に商品を提供することで、社会に貢献をしてまいりました。その中で環境問題を重要な経営課題の一つと捉え、廃棄物排出量の削減、廃棄物リサイクルの推進、化学物質使用量の削減、省エネ活動（電気・ガス使用量削減）、環境配慮型商品への取り組みなどによる3Rを推進しております。

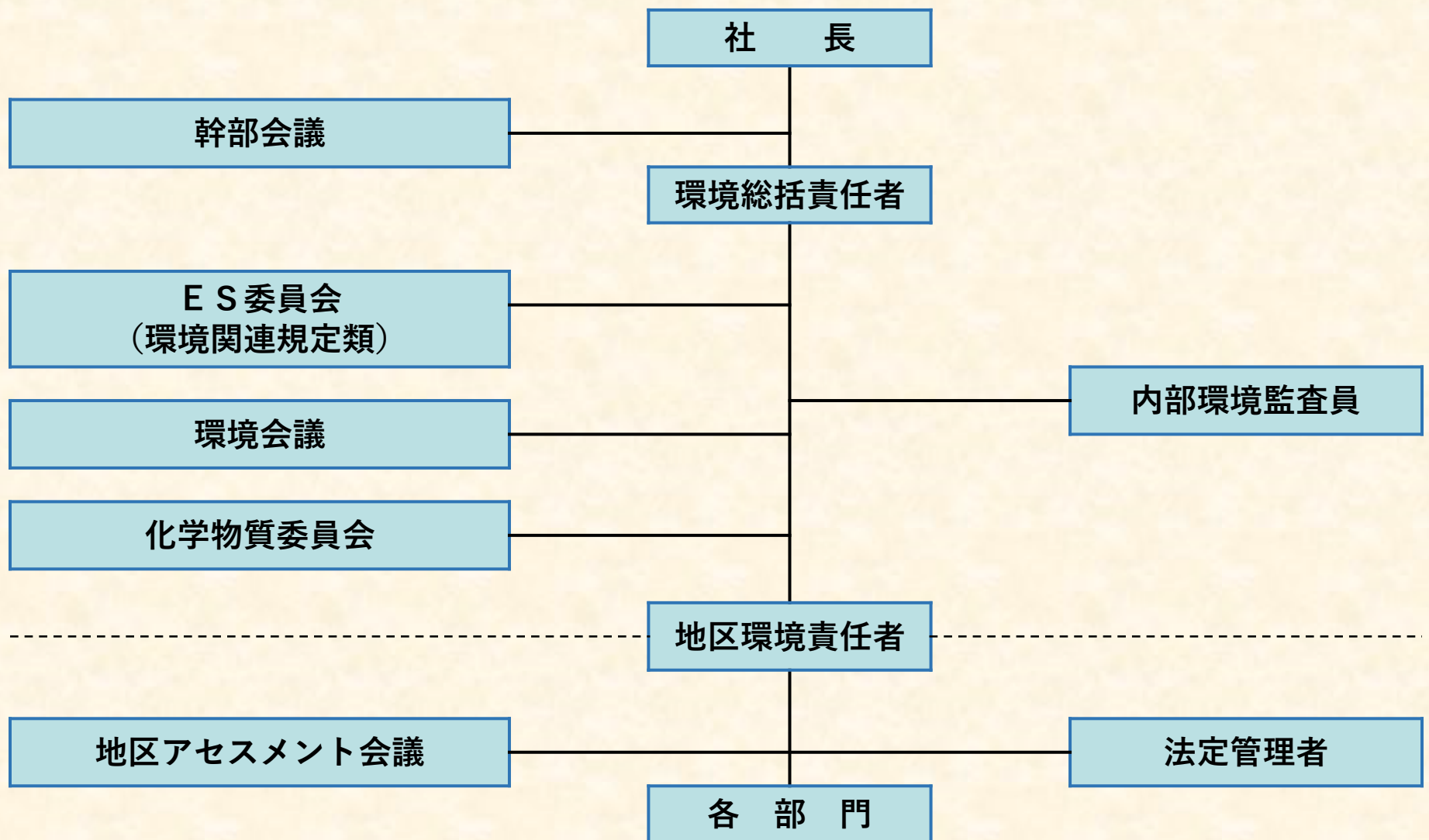
2018年度においても、「環境理念」「環境方針」のもと、法令順守を最優先に環境負荷低減活動を展開し、成果を上げることができました。更に2019年度も持続可能な社会実現に向けての活動、及び環境問題への取り組みを継続してまいります。本報告書は、その環境活動をまとめたものであります。本報告書を通じて、一人でも多くの皆様に、当社の環境管理活動を理解していただくとともに、今後の当社環境経営の更なる充実に向け、皆様の忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。



山村フォトニクス株式会社
代表取締役社長

店橋 弘

EMS推進体制



ISO14001認証

環境マネジメントシステム(ISO14001)の認証を2000年2月に日本品質保証機構より取得しております。



本社工場



所在地：横浜市都筑区池辺町4207

【業務内容】

- ・半導体パッケージ用部品・硝子加工製品
- ・ガラスセラミックスグリーンシートと基板
の設計・開発および製造

ガラス部品



ガラスセラミックス(LTCC)



光エレクトロニクス部品

横浜工場

所在地：横浜市神奈川区恵比須町7-8

【業務内容】

半導体パッケージ用部品の設計・開発および製造



環境活動のあゆみ

環境活動のあゆみ

年 代	環境管理活動のあゆみ
1970年代	公害防止課 設置
1980年代	公害防止課 → 環境管理課 トリクロロエチレン全廃・トリクロロエタン全廃
1990年代	フロン全廃 環境理念・環境方針 制定
2000年代	ISO14001認証取得:JQA 横浜市環境管理事業所認定:本社工場・横浜工場 ISO14001:2004年度版移行完了
2010年代	省エネ活動の推進 ISO14001:2015年度版移行完了 『省エネ優良事業所Sクラス認定』4年連続達成

会社概要

商 号	山村フォトニクス株式会社 YAMAMURA PHOTONICS CO.,LTD.
設 立	1949年3月14日
代表取締役社長	店橋 弘
資 本 金	5000万円
売 上 高	30.2億円（2018年度）
事業分野	電気・電子機器用ガラス部品製造・販売 光エレクトロニクス部品製造・販売 ガラスセラミックス(LTCC)製造・販売
従業員数	158名(2019年6月1日現在)

環境目標

全社・各部門にて環境目標を設定して環境改善活動を行っております。2018年度活動実績及び2019年度目標は下記の通りです。

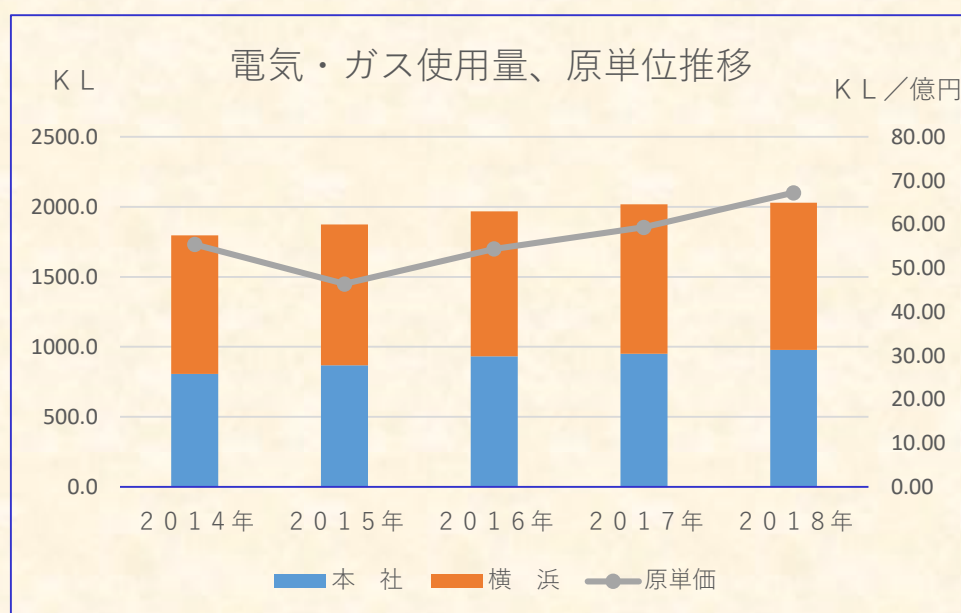
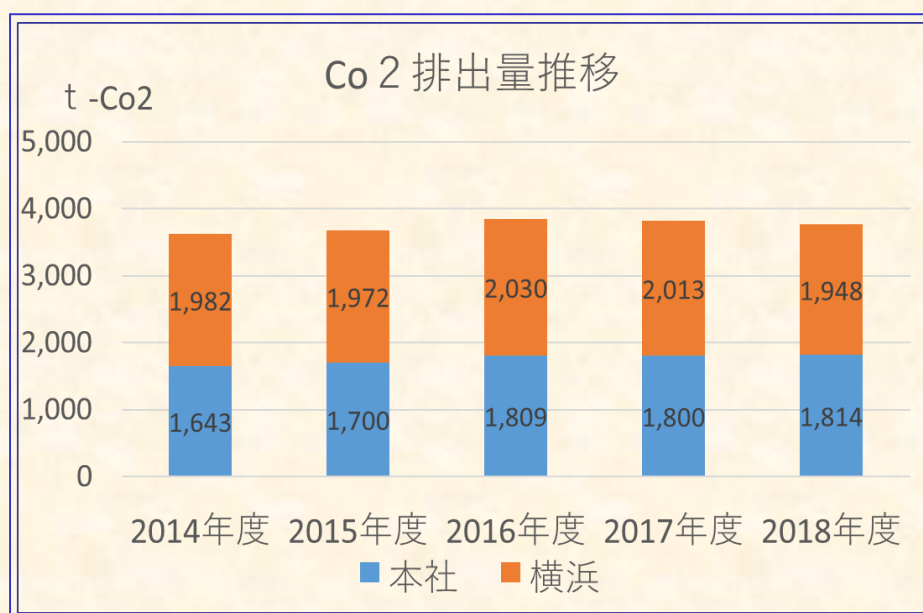
2018年度 環境目標	2018年度実績	評価
化学物質の削減 前年度比原単位1.0%以上削減	前年度比19.8%増	未達 ×
廃棄物排出量の削減 前年度比原単位1.0%以上削減	前年度比15.8%増	未達 ×
省エネルギーによる電力・ガスの削減 前年度比原単位1.0%以上削減	前年度比12.6%増	未達 ×
環境影響外部流出なし(環境リスクの低減) 外部影響(流出)件数 0件の維持	流出1件	未達 ×

2019年度 環境目標
省エネルギーによる電力・ガスの削減 前年度比原単位1.0%以上削減
CO2削減検討調査 再生可能エネルギーの利用の検討 CO2削減に繋がる調査

地球温暖化への取り組み

CO₂排出量とエネルギー使用量の推移

地球温暖化への取り組みとしては、エネルギー原単位前年度比1%削減を目標に取り組んでいますが、両工場共に固定電力比率が高く、未達成となりました。今後は再生可能エネルギー利用の検討を進めCO₂削減に努めます。



2018年度省エネ活動

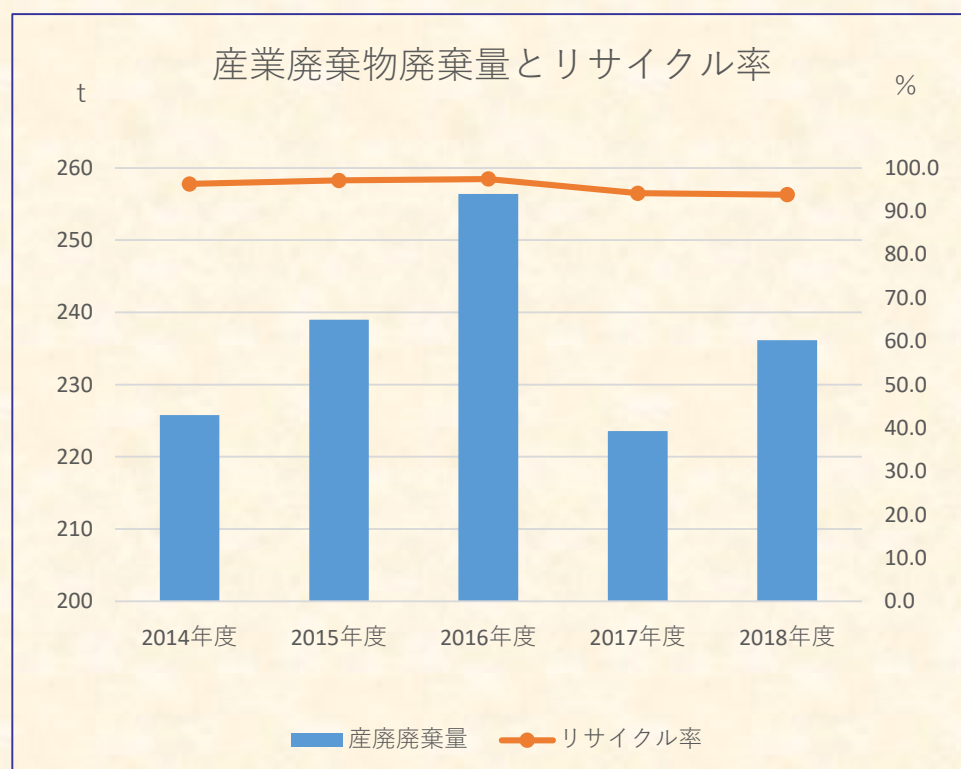
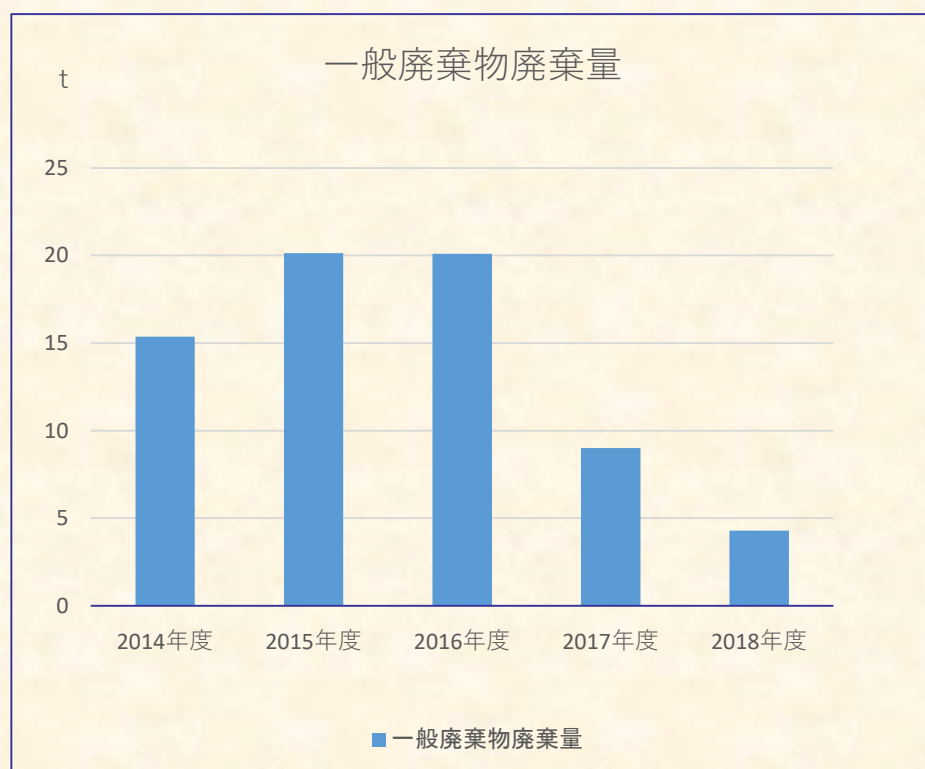
原単位削減を目的として下記の省エネ対策を実施。

- ・天笠式空調機 2台更新 R22冷媒⇒トップランナー機種(R410)
- ・LED蛍光灯器具更新

高度循環社会への取り組み (リサイクル)

一般廃棄物と産業廃棄物(特管含む)の廃棄量の推移

生産活動に伴う、廃棄物量は年間約250tになります。その中で廃棄物の発生抑制、リサイクル向上を目指して活動を推進しております。一般廃棄物では、紙類・段ボールの無償引取りによる発生の抑制、産業廃棄物では90%以上のリサイクル率を維持しております。



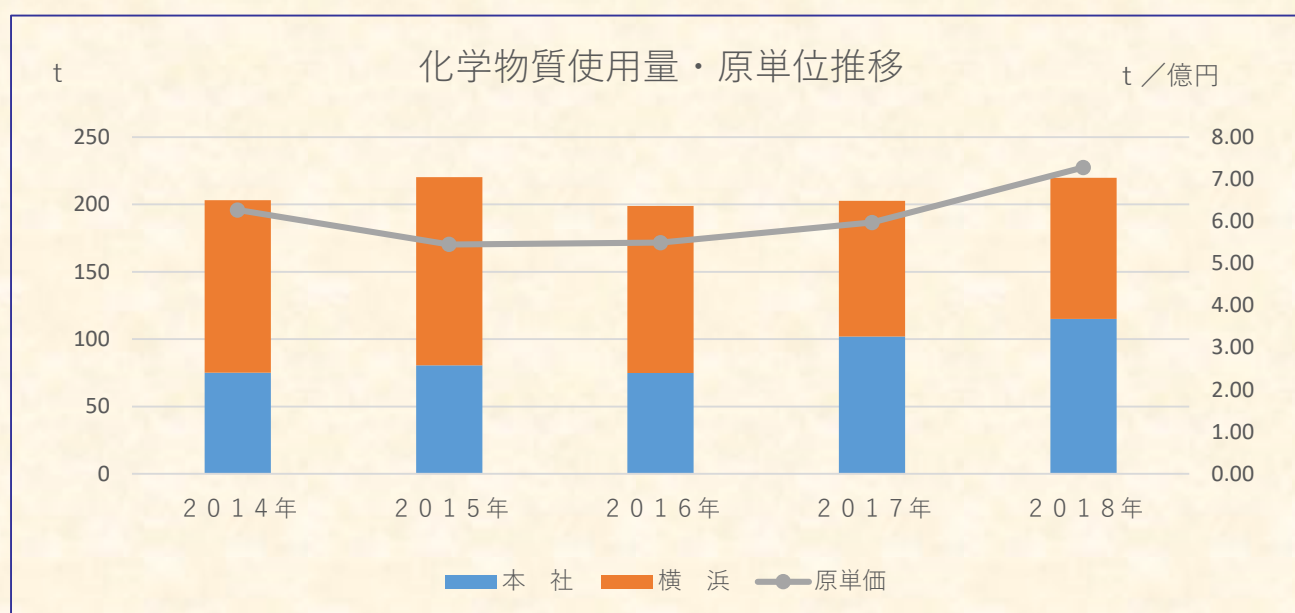
主な廃棄物のリサイクル

- | | |
|----------|-----------------------|
| 廃油・汚泥 | 再生し有価売却や路盤材として利用 |
| 廃プラ・金属 | セメント原料、売電原料、金属再生として利用 |
| 硝子・陶磁器類 | 路盤材として再生(一部、管理型埋め立て) |
| 廃酸・廃アルカリ | 中和処理後の汚泥を路盤材として利用 |

自然共生社会への取り組み (生態系と製品含有化学物質)

化学物質使用量推移

限りある天然資源の利用を最小限に抑えるため、化学物質の使用量を監視し、あらゆる角度から省資源化に努めております。



化学物質管理

化学物質委員会による、新規導入物質のリスクアセスメントの実施・全社共通のSDS管理・廃棄方法の検討など化学物質に関する管理を実施。

製品含有化学物質の取り組み

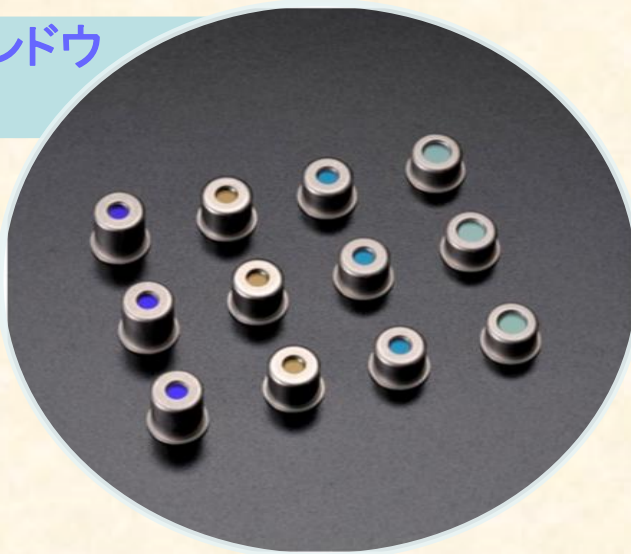
サプライチェーンによる製品含有化学物質管理を顧客のニーズに合わせた管理を実施。

不含有証明書の発行・製品含有物質調査・含有物質の分析など

弊社が提供する環境配慮型製品

- ・ 低融点ガラスのPbフリー対応として代替化の取組みを行い、「環境配慮型製品」を提供致します。

フラットウィンドウ
キャップ

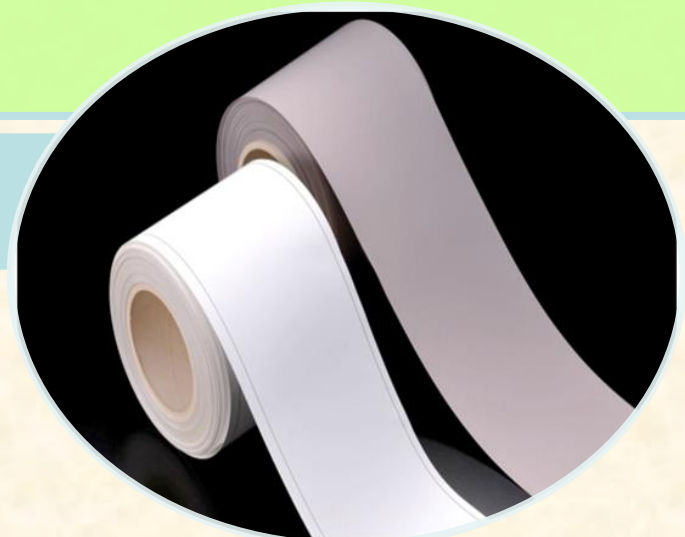


ボールレンズ
キャップ



- ・ LTCC基板用グリーンシートは、 850°C ～ 900°C の低温焼成が可能で、高強度・低誘電率・高い寸法精度を有し、かつ、鉛を含まない環境に配慮した製品です。

ガラスセラミックス



事業活動による環境負荷 (バランスシート)

IN PUT



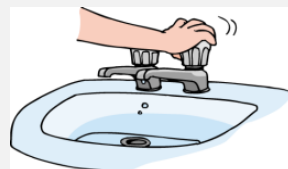
エネルギー
(電気)

6,391Mwh



エネルギー
(ガス)

332,897m³



水

14,216m³



化学物質

219.8t



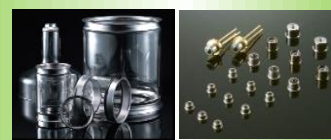
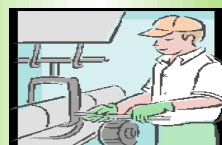
設計・開発



資材調達



生産



製品

OUT PUT



温室効果ガス

3, 762t



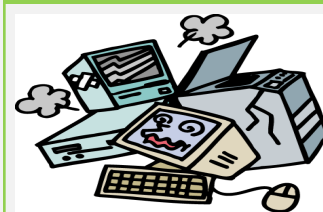
排水

下水 : 5,400m³
排水処理 : 4,161m³
浄化槽 : 1,080m³



廃棄物(一般)

4.89t



廃棄物(産廃)

236.15t

リサイクル リサイクル

0.7t

222t

社会貢献活動

ペットボトルキャップ回収



廃棄物リサイクルの一環として、ペットボトルキャップを回収して『NPO法人』に寄付し、ポリオ（小児麻痺）や結核等のワクチンが発展途上国の子供たちに贈られます。

美化活動

自然共生の一環として、当社では除草剤は一切使用せずに工場内の除草作業を行っています。また、周辺道路等の美化活動を実施し、地域貢献活動を推進しています。



本環境報告書をご覧頂き、ご感想等お気づきの点がございましたら、添付アンケート用紙にご記入の上、お送りいただければ幸いです。

弊社の今後の環境活動を進めるに当たり、参考にさせていただきます。

【送り先・問合せ先】

〒224-0053
横浜市都筑区池辺町4207

山村フォトニクス株式会社

品質・環境保証部

TEL : 045-930-1818
FAX : 045-930-1820
e-Mail: tozawa@yama-ph.co.jp

環境報告書アンケート

皆様のご意見、ご感想をお願い致します。

① お読みになった感想	☐ 解りやすい	☐ ふつう	☐ 解りにくい
② 情報の質	☐ 解りやすい	☐ ふつう	☐ 解りにくい
③ 情報の量	☐ 多い	☐ 適切	☐ 少ない
④ どのような立場で、お読みになりましたか？	☐ お客様 ☐ お取引様 ☐ 行政関係 ☐ 学校関係 ☐ 学生 ☐ 関連グループ会社 ☐ その他()		
⑤その他、ご意見・ご感想をお願い致します。			

御協力ありがとうございました。
(提供して頂いた情報は今後の環境保全活動、環境報告書発行の目的以外に使用することはございません。またご本人の同意なく第三者に提供することも一切ございません。)
差し支えない範囲で下記にもご記入をお願いいたします。

ご住所	〒		
ご氏名		性別 ☐ 男 ☐ 女	年齢 代
TEL			
eメール			
ご職業			
(勤務先・学校名)			